

「八戸食用菊」の情報発信について

1 情報発信用媒体

- (1) A3判ポスター
- (2) A4判パンフレット



2 掲示及び配布場所

- (1) 朝市
- (2) 横丁
- (3) その他

3 A3判ポスターの内容

- (1) 八戸食用菊の写真（阿房宮、八戸ぎく1号、八戸ぎく2号、十五夜）
- (2) キーワード
 - ・八戸伝統野菜
 - ・八戸食用菊
 - ・秋

4 A4判パンフレットの内容

- (1) 八戸食用菊の写真（阿房宮、八戸ぎく1号、八戸ぎく2号、十五夜）
- (2) キーワード
 - ・八戸伝統野菜
 - ・八戸食用菊
 - ・秋
- (3) 八戸伝統野菜の定義
 - 八戸市で古くから栽培され、地域の文化にも関わりながら世代を超えて利用され、後世へ残していくべき野菜
- (4) 旬
 - 秋（9月～11月）

(5) 来歴

①阿房宮

次のとおりの諸説がある。

- ・江戸時代天保の頃、八戸の豪商七崎屋半兵衛氏が大阪から観賞菊として「黄宝珠」等の苗を移入し、この「黄宝珠」からの実生苗（種から育てられた菊）の中の1つが「阿房宮」であり、食用菊として利用されるようになった。

- ・南部藩主が、京都の九条家で観賞用として植えてあった菊の苗を分けてもらい、庭園に植え観賞していたが、芳香が良かったので試食したところ、甘味もあって美味だったので、その後食用に供されるようになった。

- ・八戸市周辺は、昔から奥州菊の産地として知られ、200年以上前に中国から渡来したと言われる「黄宝珠」等の20種類以上の品種が栽培されていたが、「黄宝珠」を親とする実生苗（種から育てられた菊）の中の1つが色や香りが強く、花卉を煮て食べたら美味であり、食用菊として利用されるようになった。

- ・明治28年頃、八戸市下組町の島守勲氏が、時化で不漁のため、酒の肴がないので、試しに菊の一輪を摘み取って鉄瓶の熱湯に浸し、茹でて三杯酢で食べてみたところ、美味だったので、食用菊として利用されるようになった。

②八戸ぎく1号、八戸ぎく2号及び十五夜

昭和30年代後半、当時、八戸市の職員だった故正部家種康氏の発案により、霜の降りる前に収穫できる品種の育成を目的に八戸市農業センター（現在の八戸市農業経営振興センター）で品種改良が行われ、八戸ぎく1号及び八戸ぎく2号は昭和46年、十五夜は昭和48年に八戸市が命名。

(6) 生産カレンダー

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

阿房宮

					○ 定 植				○ 收 穫	○○ 收 穫	
--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	-------------	--------------	--

八戸ぎく1号

					○ 定 植				○○ 收 穫		
--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--------------	--	--

八戸ぎく2号

					○ 定 植			○ 收 穫	○○ 收 穫		
--	--	--	--	--	-------------	--	--	-------------	--------------	--	--

十五夜

					○ 定 植			○○ 收 穫			
--	--	--	--	--	-------------	--	--	--------------	--	--	--

(7) 販売カレンダー

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

阿房宮

									○	○○	
--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	----	--

八戸ぎく1号

									○○		
--	--	--	--	--	--	--	--	--	----	--	--

八戸ぎく2号

								○	○○		
--	--	--	--	--	--	--	--	---	----	--	--

十五夜

								○○			
--	--	--	--	--	--	--	--	----	--	--	--

干し菊

○○○	○○○	○○○	○○○	○○○	○○○	○○○	○○○	○○○	○○○	○○○	○○○
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

(8) 特徴

①阿房宮

- ・花色は黄色。
- ・花弁は平弁、さじ弁とその中間。

②八戸ぎく 1 号

- ・花色はやや濃い黄色。
- ・花弁は平弁、さじ弁。

③八戸ぎく 2 号

- ・花色は黄色。
- ・花弁はさじ弁。

④十五夜

- ・花色は淡黄色。
- ・花弁は半さじ弁。

(9) おいしい食べ方

- ・おひたしにして酢醤油又はわさび醤油をつける
- ・鍋物、味噌汁に入れる
- ・菊巻漬

(10) 栄養成分